

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

大村市選挙区
長崎県選挙管理委員会



長崎県政をイノベーション!!



北村タカトシ
自民党公認
(46歳)

- 1 社会保障の新たな未来をつくる
 - 2 中小企業振興の糸口は教育にあり
 - 3 新しい市民会館を!
 - 4 子どもは国のたから
 - 5 防災力の向上
 - 6 食は命なり
 - 7 信無くば立たず
- ・ 看護師、介護士不足の解消
・ ACP啓発、認知症サポーター推進
・ 中小企業振興、産業支援センター強化
・ キャリア教育の充実
・ 新しい市民会館の建設
・ 犬猫殺処分ワースト1からの脱却
・ 児童虐待の根絶・ハイリスク妊娠対策強化
・ 福祉避難所の設置、訓練・消防団員の充足支援
・ 農業のスマート化・2010運動で食品ロス削減
・ 議政活動費の透明化
・ 議会ICT化による情報公開

プロフィール 昭和48年2月6日生まれ水瓶座O型 大村市武部町在住「家族」妻理子 医師北村理子クリニック皮ふ形成外科長男 三城小学校 大村中学校 諫早商業高校 いさはやコンピュータカレッジ卒業 長崎大学大学院 経済学研究科41歳で合格、在学中に介護サービスマスターバイサイド大村 役員、大村市在宅ケアセミナー 障がい者自立支援協議会、中小企業家同友会大村支部、大村東彼防衛協会青年部 理事、他

「趣味」バイク 替え歌、山あるき

北村タカトシ 検索

みんなの声を力に長崎県を前へ



松本洋介
自由民主党公認
42歳

プロフィール

経歴
大村市立 福重小学校 卒業
海星学園 中学・高校 卒業
東海大学 政経学部 政治学科 卒業
総合商社 不二貿易(株) 勤務
長崎県議会 総務委員長
長崎県議会 文教厚生委員長
自由民主党 長崎県連 広報委員長
(公社)大村青年会議所 監事
福重小学校 PTA会長

現在

長崎県議会議員(当選3回)
学習指導 松本学院 代表
議会運営委員会 副委員長
文教厚生委員会 委員
大村東彼防衛協会 顧問

公約

- 県民所得向上対策**
- ① 県内発注工事増による地元企業の振興
 - ② 創業・起業・企業誘致による雇用の創出
 - ③ 売上向上や経費削減による1次産業の経営力強化
- 人口減少対策**
- ④ 婚活から結婚・出産・子育てなど充実した支援による少子化対策
 - ⑤ 女性・若者・高齢者の就労支援による人口流出対策
 - ⑥ 県外からの移住促進による定住人口増
- 未来に向けてのまちづくり**
- ⑦ 国道34号線(与崎・本野間)の拡幅早期実現
 - ⑧ 新幹線新駅周辺整備による新たなまちづくり
 - ⑨ 県道池田沖田線の早期完成
- 安全安心な暮らしを実現**
- ⑩ 防災対策として消防団の団員確保と処遇改善
 - ⑪ 「健康寿命日本一」による豊かな老後の実現
 - ⑫ 地域包括ケア推進による医療福祉の充実

私は34歳の時に県議会議員に初当選いたしました。以後6年にわたり県議会議員として活動をしてまいりました。その活動の中で特に感じたのは、少子高齢化によって年金医療福祉等の社会保障費が増え、国県の財政状況が厳しくなっていることや地域経済においても高齢化や後継者不足などにおける一次産業の低迷、地元中小企業の厳しい経営環境、雇用の受け皿不足による若者の人口流出など今後10年20年後の長崎県を考えた時に厳しい環境が生まれていることでした。

大村市におきましても、今後10年先を考えた時に新幹線の開通をいかにまちづくりに活かしていくか、新しい工業団地などのようにして企業誘致をしていくか、一次産業をどのようにして振興していくか、高齢化に対してどのように社会保険料を払っていくか、課題を解決していかなければなりません。そういったなかで、これまで県議会での総務委員長や文教厚生委員長での経験を活かして、国県市のパイプ役として皆様のお役に立ちたいと決意を強くいたしました。

これまでの大村市の発展は先輩方の努力によってもたらされたものであり、そのことに感謝申し上げますとともに、若い世代が次世代のために、直面する多くの課題に向き合い解決をしながら、ふるさと大村の発展に若さと実行力をもって全力で働かせて頂きます。どうか地域発展のために皆様のお力をお貸しください。

あふれる経験と実績

やっぱり県政に
小林さんがいなければ!

小林かつとし



小林かつとし
自由民主党県民会議

ぜひ実現させたいこと

- V・ファーレン誘致で新しい大村のスポーツを生かした街づくり
- 市民会館(文化ホール)の早期建設
- 小中学校のエアコン設置の推進
- 高齢者対策・子育て支援策の強化
- 武道館の新館建設
- 農林水産の新時代への取り組み
- 自然災害に強い街づくり
- 大村空港の24時間化実現へ

私は県議会において自由民主党県民会議に所属し、県議会活動を行ってきました。

現在自由民主党県民会議は、2つの会派(20人と13人)に分派しています。

私は、20名の自民党議員団側から「中村県政を県民とともに正しく推進するため、是非力を貸して欲しい」との強い要請を受け、私も快諾し、中村県政を支える統一会派「自由民主党県民会議」を結成しました。

県政を力強く推進し、中村知事、園田市長とともに大村市発展に経験と実績を生かし、全力を尽くしてまいります。

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

大村市選挙区
長崎県選挙管理委員会

期待に応える確かな**政治力!**



自由民主党
公明党
推薦
公認

さとわかき

清隆

59歳

「攻め」と「守り」と「優しさ」をもって 真の政治は成り立つ

市議から県議へ24年間の議員活動を通じての私の政治信条です

力強く攻める

- 『長崎空港の24時間化』でアジアに向けた国際戦略
- 『九州新幹線西九州ルート of 全線フル規格』での整備
- 『たくましい経済と良質な雇用の創出』

しっかりと守る

- 『元気で豊かな農業・漁業』を育てる
- 長崎県の宝である大村湾の浄化に向けて本格的な取り組み
- きめ細かくて実効性のある『地場企業の支援』

安心できる優しさ

- 『医療・福祉・介護』の充実
- 『結婚から育児まで』一貫した支援
- 『安心して暮らせるまちづくり』の推進

経歴

大村市立中央小学校 卒業
大村市立西大村中学校 卒業
長崎日本大学高等学校 卒業

議会経歴

平成7年大村市議会議員選挙 初当選
大村市議会議員
平成27年長崎県議会議員選挙 当選
環境生活委員会委員長

現在

大村東彼防衛協会 顧問
長崎県バドミントン協会 会長
大村市消防団第6分団 団員
自由民主党大村支部 支部長
自由民主党長崎県連 政調副会長

長崎の未来を「大村」から!!



立憲民主党公認

まぎやま大和

やまと

40歳

1 地域の交流拠点としての 「スーパー公民館」へ

地域が抱える問題（貧困や食糧支援、保育所不足、孤食やいじめ、不登校、一人暮らしの高齢者のケアなど）の解決や、子どもから大人まで地域で交流・支え合う場所づくりを。



2 下から支えて押し上げる 「地域経済対策」

保育士、看護師、介護士等の賃金アップ、中小企業を中心として支え、地域にお金がまわる循環を。



大村出身！大村育ち！
大村市立放虎原小学校
大村市立桜が原中学校
長崎県立大村高等学校
宮崎大学大学院

3 持続可能で安全安心な 「食とエネルギー」

第一次産業への支援強化と食の安全性の向上。
また、原発ゼロから自然エネルギーへの転換を積極的に進め、健康寿命・防災・防衛力強化を。



4 温もりのある地域・文化・経済の 「拠点整備」

長崎空港の24時間化による国際交流、市民参加型の図書館運営、市民創造型の市庁舎建設、ペット散歩分ワーストワンからゼロへ！



今を生きる皆さまと、子どもたちやお孫さんの未来のために活動しています！